



緊急調査

TIA 災害時外国人キーパーソンに聞いた
「新型コロナウイルスで外国人が困ったこと」

JICA 情報局

世界の課題を企業の力で！

～中小企業・SDGs ビジネス支援事業～



TIA は「やさしい日本語」の普及をすすめています。

栃木県 Tochigi Prefecture
栃木県に住む 外国人のための 新型コロナウイルス 相談ホットライン

Coronavirus Hotline for Tochigi Foreign Residents

新型コロナウイルスの 感染が 心配なときは、電話してください。
Please call if you are concerned about being infected.

24h 028-678-8282 00:00-24:00 24 hours

※ 栃木県に在住する外国人専用の電話番号です。

English Please call if you are concerned about being infected.	中文 如果您担心冠状病毒感染，请打电话咨询。	Tiếng Việt Gọi cho chúng tôi nếu bạn lo lắng về lây nhiễm virus corona.
Tagalog Tumawag sa amin kung naga-alala ka tungkol sa impeksyon sa coronavirus.	Português Ligue-nos se estiver preocupado com a infecção por coronavirus.	Español Llámenos si le preocupa la infección por coronavirus.
한국어 코로나 바이러스 감염이 걱정되신 전화하십시오.	नेपाली भाषा यदि तपाईं कोरोनावायरस संक्रमणको बारेमा चिन्तित हुनुहुन्छ भने हामीलाई फोन गर्नुहोस्।	ภาษาไทย โทรหาเราหากคุณกังวลเกี่ยวกับการติดเชื้อโคโรนาไวรัส
Bahasa Indonesia Hubungi kami jika Anda merasa khawatir tentang infeksi corona virus.	မြန်မာဘာသာ ကိုဗစ်ဗိုင်းရပ်စ်ကူးစက်ခြင်းကို စိတ်ပူပန်သည့်အခါ ဖုန်းဆက်ပါ။	ភាសាខ្មែរ សូមទាក់ទងមកក្នុងករណីអ្នកមានការត្រងត់ពីជំងឺកូវីដ-១៩
Bahasa Melayu Hubungi kami jika anda bimbang tentang jangkitan coronavirus.	Монгол хэл Хэрэв та коронавирусын халдвар авах талаар санаа зовж байгаа бол бидэнтэй холбоо барихай.	Русский язык Позвоните нам, если вы беспокоитесь о коронавирусной инфекции.
Français Appelez-nous si vous êtes inquiet d'une infection par le nouveau coronavirus.	Deutsch Rufen Sie uns an, wenn Sie sich Sorgen über eine Coronavirus-Infektion machen.	Italiano Chiamaci se pensi di essere stato infettato dal coronavirus.

සිංහල භාෂාව
කොරෝනා වයිරස් ආසාදනය හදා ඔබ කනස්සාදනු ලබන විට එම වස බලා ඇමතෙන්න.

新型コロナウイルスに 感染が心配なために、「やさしい」をお願いします。
せき やくしゃみが 出る場合は、「せき コツクツク」をお願いします。
Wash your hands thoroughly to prevent coronavirus infections.
Have "Coughing manners" when coughing or sneezing.

運営 公益財団法人 栃木県国際交流協会
operated by Tochigi International Association(TIA) TEL 028-621-0777
http://tia21.or.jp

栃木県国際交流協会 (TIA)

栃木県国際交流協会 (TIA)
@tia21.or.jp

ホーム
投稿
ページ情報
レビュー
写真
コミュニティ

投稿
【TIA啓発メール情報】
■栃木県に住む外国人向け「コロナウイルス相談ホットライン」
栃木県に住む外国人のための「コロナウイルス相談ホットライン」をやっています。
感染が心配なときは、お電話ください。
・TEL 028-678-8282... もっと見る

いいね! コメント シェアする

4月に開設した TIA のフェイスブック。ぜひフォローしてください！
<https://www.facebook.com/tia21.or.jp/>

TIA が情報発信した主な内容

- ・ 新型コロナウイルスへの注意喚起
- ・ 各種相談窓口の案内
- ・ 出入国在留管理庁からのお知らせ（在留資格の更新申請の猶予等）
- ・ 厚生労働省からのお知らせ（働く外国人へ等）
- ・ 栃木県からのお知らせ（緊急事態宣言、知事メッセージ等）
- ・ 社会福祉協議会による緊急貸付の案内
- ・ 定額給付金（100,000 円）の案内
- ・ 「新型コロナ対策支援カード 多言語版」の案内

▲栃木県に住む外国人のための新型コロナウイルス相談ホットラインの案内

新型コロナウイルス -TIA の外国人支援-

新型コロナウイルスの感染拡大以来、TIA は多言語とやさしい日本語による相談や情報提供を行っています。

感染が心配な栃木県在住の外国人を対象とした、相談ホットライン（19 言語／24 時間対応）を 3 月 10 日に開設しました。さまざまな国籍の方から体調不安などの相談を受け付け、症状により健康福祉センターや保健所につないだり、必要なアドバイス等を行っています。その他の相談については、TIA 内のとちぎ外国人相談サポートセンター（12 言語対応）において引き続き対応しています。新型コロナウイルスによる影響は外国人住民のみなさんにも大きく、仕事の休業による収入減、母国への帰国、在留資格更新の困難、休校による子どもの不安など多くの相談が寄せられています。これまでに新型コロナウイルスに関連した相談は、5 月 28 日現在で 30 か国以上、約 360 件にのぼります。

また、外国人にむけた情報発信については、上記の表のとおり多言語とやさしい日本語により、E メールによる配信や TIA 災害時外国人キーパーソン（P2 参照）による情報拡散のほか、4 月から開設したフェイスブックを活用し、さらなる情報提供に取り組んでいます。引き続き、関係機関と連携を取りながら、情報収集・提供を進めていきます。



緊急調査

特集 TIA災害時外国人キーパーソンに聞いた

「新型コロナウイルスで、外国人が困ったこと、気づいたこと、母国の事情など」



「TIA 災害時外国人キーパーソン」とは、災害などが起こったときに、TIA からの情報を、外国人に SNS などでも広めてくれる外国人協力者のことです。新型コロナウイルスに関する情報についても、キーパーソンの皆さんには情報拡散に協力していただいています。今回の新型コロナウイルスの感染拡大で、**キーパーソンの皆さん自身やお友だちへの影響について緊急調査したところ、貴重なコメントをたくさんいただきました！**紙面ではダイジェスト版でご紹介します。

※調査および取材は 2020 年 5 月 15 日～23 日に行いました。



こんなことに困りました！～複数意見～

- 感染が心配、できるだけ病院に行きたくない
- マスク、アルコール消毒などがお店で売っていない
- 仕事が減った、なくなった
- 日本語が苦手な外国人には情報が伝わっていないので積極的に情報提供を行った
- 日本人との付き合いがないので、情報交換できない
- 食費の出費が増えた
- 母国の小学校ではオンライン授業をやっているが、日本の小学校ではやってくれない
- 日本の対応で大丈夫なのか不安になる

 市内に住むインドネシア人と SNS でつながっているのですが、日本語ができない人もそこで情報交換ができています。

今は年 1 回のイスラム教徒の断食（ラマダン）の時期です。**断食明け**（今年は 5 月 24 日）は、お正月のような意味合いがあり、実家に帰省して両親に挨拶し、家族親戚みんなで集まってお祝いします。コロナウイルスで帰省できなくて、みんな本当に寂しい思いをしています。（インドネシア Y さん）

 子どもがずっと家にいるので、先生からのコミュニケーションのフォローがほしいです。

ベトナム人の技能実習生は、難しい日本語、給付金など制度の話はあまり理解できないと思います。

ベトナムでは助け合いの文化があり、マスクがない人に配ったり、学校が休校のときも近所で子どもを預け合ったりして、仕事を休む日が少なくなるよう工夫したそうです。学校の先生はフェイスブックで授業をライブ配信したり、生徒の質問に直接答えていました。（ベトナム A さん）

 英会話を教えている人は、**生徒のキャンセル**で仕事がなくて困っています。

アメリカでは決まりが厳しく、しばらくロックダウンの状態が続いています。スーパー以外の店はほとんど閉まっていたり、レストランはテイクアウトのみになっている州が多いそうです。学校もしくは休校です。

大変な面も多いですが、これを機会にペットを飼い始める方、家族をもっと大切にする方など、この時間を有効に使っている方ももちろんいます。（アメリカ J さん）

 **健康保険**に入れない友だちが何人もいますので、とても心配です。（バングラデシュ S さん）

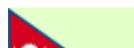
 一部の人は病院で、外国人というだけで警戒されたり、気分を害する質問をされているようです。日本人の誤解を招かないように、**いつも以上に行動に気をつけて**ひっそりと生活しているそうです。今は郵便物の一時停止などもあり、母国の友達より日本在住の友達を大切にし、助け合う傾向が強くなりました。（中国 M さん）

 **幼稚園、学校に行けないこと、自由な行動**ができないことが困ったことです。子どもが高熱を出したとき、病院に行っていりか心配でした。入院している家族のお見舞いもできません。中国にいる両親が、毎年子どもの面倒を見に来てくれますが、今年は来られません。（中国 K さん）

 **南米からの出稼ぎ日系人は、派遣会社を通して仕事をする人が多く、働きながら日本語を学ぶのは難しく、日本語がわからない人が多いです。**1989 年バブル崩壊、2008 年リーマンショック、2011 年東日本大震災、今回のコロナウイルスと日本経済が悪化するたびに、派遣社員として働くブラジル、ペルーの日系人は**労働者としての立場が弱く、減給や解雇で生活が難しくなっています。**派遣会社から休業手当をもらえない、残業時間がゼロになった、月数回しか勤務日がない、税金や住宅ローンが払えないといった相談を受けます。（ペルー T さん）

 給付金の通知がまだ来ないのに、税金の通知は来しました。スーパーの営業時間短縮はかえってお客さんが増えて密になっていると思います。

マレーシアでは国全体がロックダウンとなり、家から 10 キロまでの移動制限があり、守らないと罰金もあります。一方、**ソーシャルディスタンスのおかげで、きちんと列に並んだり、石鹸をつけて手を洗ったり、うがいをする良い習慣ができました。**（マレーシア S さん）

 **外出するのが怖いです。**マスクをしても 100% 感染防止できることは疑わしいです。また、子どもの面倒をみるために、大人が一人は家にいなければならない、収入が減少してしまいます。

休業している人も多く、今までの給料で何とか生活していた人たちは、6 割の休業手当では当然赤字になります。

さまざまな事情で、在留資格の変更、更新ができなかった人、帰国したいけれどできない人などが一番困っています。また、働ける在留資格があっても、**外国人の雇用率は悪化**しています。

ネパールの主な産業である観光業は赤字となり、多くの人が失業し、給付金などもなく、国民はみんな困っています。国や国内外のボランティアグループが貧しい人たちに食事を手配する活動をしています。（ネパール M さん）

 日本に住むスリランカ人の YOUTUBE で、日本で受けられる事業主への支援について知り、市役所に相談に行くことができました。**フェイスブックでもスリランカ人同士で情報交換**しています。私も TIA で得た情報は積極的に投稿しています。

スリランカでは外出を厳しく規制し、警察や軍が統制しています。また、学校の先生は自宅からオンラインで授業をしたり、課題を生徒の家に郵送しているそうです。生活に困っている人には月 5,000 ルピー（約 3,500 円）の給付金がありますが、家族が海外で働いていると受給できないなど、いろいろな条件があるようです。（スリランカ P さん）

 解雇や勤務時間を短縮された方もたくさんいます。またコロナウイルスに関する正しい情報にアクセスできない方もいたので、**TIA や NHK などの情報を提供**しました。

ブラジルは大陸国で広く、経済状況、文化的な多様性が感染に多くの影響を与えています。ブラジルも母の日には母親にプレゼントを渡しますが、友達とメッセージを交換したり、家を訪問してお祝いする習慣があります。今年は家で過ごすので寂しく感じたようです。（ブラジル L さん）

 感染が不安のなか、友達にも会えず、仲の良い日本人もいないので**一人で悩みを抱えている人もいます。**買い物の時、中国語で話していたら嫌な目で見られたという人もいました。

中国では、国民すべて「防疫健康 QR コード」があり、移動先などでは QR コードをスキャンし、感染者が出たらすぐ追跡して隔離しています。（中国 E さん）

 **仕事に行けません。**特にアルバイトの方々は、しばらくお休みが多いです。（タイ T さん）

 派遣会社の寮に住んでいる人は、**派遣の仕事がなくなると同時に寮も出ていくように言われてしまいます。**私はマスクや手洗い、消毒を忘れないように気をつけるのに疲れています。一方、時間ができたので、台所を整理したり、パンを焼いたりしています。

ブラジルでは頬にキスをしてあいさつする習慣がありますが、今はやらなくなりました。日本に来たときは、おじぎのあいさつが冷たく感じたものですが、今となってはこのあいさつもいいと思います。（ブジラル E さん）

 生活に困った人には周りでお金を貸してあげて支えています。先日は、**短期のアルバイト先まで、遠くて行けない留学生を車で送って行ってあげました。**また、私の飲食店を心配した県内外のモンゴル人の会社社長や力士たちが、わざわざ食べに来てくれました。

国内のモンゴル人同士は中国のアプリ（we chat）や友人の紹介でつながっています。**TIA の情報は、県内のモンゴル人グループに提供**しており、たまにモンゴル語での情報があるととても喜ばれます。（中国内モンゴル E さん）

 健康に不安があつて帰国しようとしても、**長旅が心配**だったり、在留資格のことが気がかりな人もいます。**日本語があまりできない人は、新しい情報がすぐに入ってこないのが不安**です。また、電話だけの相談では、書類を見せたり、ジェスチャーも使えないのでハードルが高いです。

オーストリアでも仕事を失った人はたくさんいます。アート、音楽関係の方は特に困っているようです。（オーストリア F さん）

 英語教室を休みにしたので収入が減りました。オンラインレッスンも導入しましたが、準備がとても大変です。友達にも会えません。

フィリピンの家族は外出禁止で仕事ができないので、**いつもより多く仕送りしています。**（フィリピン J さん）

 仕事の量が減ったり、電話やインターネットでの打合せになるなど影響はありました。ミャンマー人の留学生は、アルバイトがなくなり生活に困っているという話を聞きました。個人的には**GW に帰国**して、実家の家族と一緒に、遠方で暮らす兄に会いに行く旅行を計画していましたが叶いませんでした。

ミャンマーではマスクをする習慣がなく、未だにマスクをしない市民もいて感染の広がりを心配しています。（ミャンマー M さん）

いかがでしたか？紹介しきれなかったその他のコメントについては、**こちらにアクセスしてください！**

<http://tia21.or.jp/parts/files/questionnaire202006.pdf>





外国人材活用促進セミナー

2月25日（水） 栃木県産業技術センター

県とTIAは、県内の製造業を対象とした外国人材活用のためのセミナーを新型コロナウイルス対策を行った上で開催し、31社47名が参加しました。

最初に、栃木県行政書士会の深見 史氏から外国人材活用の現状や制度の概要、在留資格ごとの雇用の諸手続き等について事例とともに説明していただきました。そして、那須塩原市の株式会社アイ電子工業・代表取締役の高橋 温氏に、外国人高度人材および技能実習生等の受け入れのほか、ベトナム・ダナン市で事業展開をされているご経験をもとに、外国人材の活用や課題についてご講演いただきました。

また、セミナー会場内では、4つの企業が最新の翻訳ソフトやIT関連機器等のミニ展示会を行い、多くの参加者の関心を集めました。



▲外国人材の活用について説明する講師の高橋氏

防災訓練「翻訳シミュレーション」

3月11日（水）～3月13日（金）

災害時に外国人への情報提供を円滑に行うための翻訳およびEメールによる連絡訓練を行いました。千葉県が台風被害にあい本県から翻訳支援を行うという想定でシミュレーションを行い、県内の市町国際交流協会職員や協力者等56名が12か国語とやさしい日本語に翻訳しました。

水平線のムコウ

~Over the Horizon~

地球の裏側で起きた問題も、瞬時に日本まで情報が到達し影響が及ぶこの時代。世界で起きている様々な出来事を取り上げ、参加者の海外経験とも照らし合わせながら問題を提起していきます。皆さま「お読みいただいた感想をぜひお寄せください。」

元領事のつれづれ話

コラム「水平線のムコウ 元領事のつれづれ話」

TIA 参与で、在ニューヨーク日本国総領事館領事部長を務めた石塚勇人によるコラムが、TIA ホームページ内で連載中です。在外公館や領事の仕事、世界の時事問題など様々なトピックを取り上げています。

ぜひ、ご覧ください！

<http://tia21.or.jp/suiheisen.html>

<TIA 人事異動のお知らせ>

4月から事務局長に小川茂樹が着任しました。

JICA 情報局

世界の課題を企業の力で！ ～中小企業・SDGsビジネス支援事業～

中小企業が、ビジネスを通じて世界の課題を解決支援しています！2012年から新たに始まった「中小企業・SDGsビジネス支援事業」では、栃木県でこれまでに8件の採択実績があり、現地課題解決に繋がる技術・製品の海外進出を目指した調査が実施されています。

	企業名	対象国	分野	採択年度
佐野市	里山エネルギー株式会社	マダガスカル	環境・エネルギー	2015年度 調査事業終了
佐野市	中里建設株式会社	インドネシア	水の浄化・水処理	2018年度 調査事業終了
さくら市	シンテックス株式会社	ベトナム	福祉	2018年度 調査事業実施中
宇都宮市	株式会社アンシブル 株式会社美工電気	ミャンマー	環境・エネルギー	2018年度 調査事業実施中
小山市	株式会社ツルオカ	フィリピン	廃棄物処理	2019年度 調査事業実施中
足利市	オグラ金属株式会社	ベトナム	農業	2019年度 調査事業実施中
那須町	株式会社関東農産	タイ	農業	2019年度 調査開始準備
宇都宮市	有限会社 佐野機工	マレーシア	その他	2019年度 調査開始準備

詳細はこちら⇒

https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/sme/index.htm

『JICA 中小企業・SDGsビジネス支援事業 支援メニュー』

ページ内左側：案件事例検索で企業名を入力してください

JICA 栃木デスクからのお知らせ

- ・JICA 筑波施設訪問(学校、市民団体等)
 - ・その他、JICA 海外協力隊、国際理解教育等、ご相談等！
- お問い合わせは JICA 栃木デスクまで！(TEL 028-621-0777)

県内留学生にマスクの寄贈



5月8日、栃木県日韓親善協会（青木 勲会長）より、県内で学ぶ留学生のためにマスク6,000枚が寄贈され、各高等教育機関に配布をしました。

◀右から青木会長、TIA 小川事務局長、美野輪理事長



編集・発行 公益財団法人栃木県国際交流協会(TIA)
 住所 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
 TEL 028-621-0777(代表) 028-627-3399(相談専用)
 業務時間 8:30～17:15 休館日 日曜・月曜・祝祭日・年末年始
 URL <http://tia21.or.jp> Email tia@tia21.or.jp